

# 特集 海外生向け 2022年 誌上大学・学校説明会

一挙10校!

Springでは、今年も「誌上大学・学校説明会」と題し、対面の説明会さながらの情報を海外で生活する受験生のご家庭へお届けします。各校の特徴あるカリキュラムや入試情報を掲載していますので、お子さまにぴったりの大学・学校を選択する一助になりましたら幸いです。

## 参加校一覧(掲載順)

海城中学高等学校  
大阪大学  
慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス  
立命館アジア太平洋大学 (APU)  
関東学院六浦中学校・高等学校  
桐朋女子中学校・高等学校  
逗子開成中学校・高等学校  
清泉女学院中学高等学校  
富士見丘中学校高等学校  
立命館宇治中学校・高等学校

## 「オンライン」でもぜひチェック!

各学校では「オンライン説明会」を実施したり、臨場感あふれる「学校説明会ムービー」などを公開しています。ぜひご活用ください。Springでは、これらの情報が入り次第、ウェブサイトに掲載し、Instagramで発信しています。ぜひフォローして最新情報をお見逃しなく!

@spring.edu.magazine

## 「2022年 日本の中学・高校 学校説明会 日程一覧」 はこちら

オンライン説明会情報も更新中!



## 帰国生におすすめの 日本の中学・高校 一覧ページ はこちら

学校情報や帰国生の体験記、  
Spring関連記事に簡単アクセス!



- オンライン説明会の日時は「日本時間」で記載されている場合が多いため、ライブ配信形式の場合は特に、「現地時間との時差」にご注意ください。
- オンライン説明会は各学校のウェブサイトで実施方法をよくご確認ください、事前にダウンロードや各種設定を済ませてからご参加ください。

## 海城中学高等学校

https://www.kaijo.ed.jp/

〒169-0072 東京都新宿区大久保 3-6-1  
JR山手線「新大久保」駅より徒歩5分  
☎ +81-3-3209-5880  
✉ admission@kaijo.ed.jp



## 「新しい紳士」を育てる、伝統ある進学校

創立131年を迎える進学校です。「国家社会に有為な人材の育成」という建学の精神の下、リベラルでフェアな精神を持った「新しい紳士」の育成に取り組んでいます。価値観の多様化やグローバル化が進む社会で、「新しい人間力」として重要視されるコミュニケーション能力やコラボレーションの力をPAやDEといった体験学習を通じて、また問題解決型の「新しい学力」を社会科総合学習や実験・観察に重きを置いた理科の授業などを通して積極的に養っています。

※PA:プロジェクトアドベンチャー DE:ドラマエデュケーション



## 世界は君たちを待っている。

校長 柴田 澄雄

教育の目的は、生徒の好奇心を駆り立てることで主体的に学ぶ姿勢を身につけ、「公正、正義」を義とする、自立した人材を育成することです。海外生の皆さんは自らの強みを生かし、従来の枠にとらわれずに「地球的規模でものごとを考える力」や「挑戦する行動力」を磨き、グローバル社会のリーダーとして大いに羽ばたいてほしいと願っています。



## カリキュラム

### 帰国生と一般生が切磋琢磨しながら高め合う環境

- 1学年は8クラス40名編成が基本。「共生教育」の考えに基づき、帰国生は各クラス均等になるように編成。
- 英語力の高い生徒に対しては、中学1・2年の週2時間、英語の授業においてネイティブの教員による少人数取り出し授業を実施。また、海外留学、海外進学を視野に入れた中高英語アドバンス講座を開設(課外)。
- 学習だけでなく、生徒が将来の目標や生き方を見出せるよう、担任や教科担当の教師との面談。帰国生にはグローバル教育の教員が学習面・メンタル面で支援を行い、進路のサポート体制も万全。

## 入試情報

### 2023年度 帰国生入試概要(中学のみ)

- 帰国生入試: 2023年1月7日(土) 合格発表: 1月8日(日)
- 募集人員: 30名
  - 出願要件: ① 2017年4月1日から2023年3月31日までの間に通算2年以上海外に在住  
② 2020年7月1日以降の帰国
  - 出願期間: 2022年12月1日(木)~15日(木) インターネット出願
  - 提出書類: 海外生活証明書・面接カード 2022年12月16日(金) 必着
  - 試験科目(点数): A方式 国語(120)・算数(120)・面接  
B方式 国語(60)・算数(120)・英語(60)・面接



大阪大学

https://www.osaka-u.ac.jp/

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-2  
阪急電車宝塚線「石橋阪大前」駅(特急・急行停車)より徒歩15分  
大阪モノレール「築港阪大前」駅より徒歩7分  
☎ +81-6-6850-6578(問い合わせ先)  
✉ internationalcollege@office.osaka-u.ac.jp



## 科学の高度な専門性と日本語・文化への理解を養成する 「国際科学特別プログラム(IUPS)」

大阪大学は1931年に設立し、教職員数約7,000名、学生数約23,000名(うち外国人留学生数約2,600名)を有する日本で最大規模の国立大学です。「地域に生き世界に伸びる」をモットーとして世界トップレベルの研究を行っています。2010年10月から英語で学位を取れる教育プログラム「人間科学コース<sup>\*1</sup>」と「化学・生物学複合メジャーコース(CBCMP)<sup>\*2</sup>」を開設しました。

CBCMPの後継プログラムとして、2021年4月から理学部にて「国際科学特別プログラム(IUPS)<sup>\*3</sup>」を提供しています。国際性豊かな環境の中で、日本人学生と留学生がともに学び、最先端の科学研究を遂行していきます。

- ※1...Human Science International Undergraduate Degree Program
- ※2...Chemistry-Biology Combined Major Program
- ※3...International Undergraduate Program in Science

## 国籍を越え、多様な課題に対応するリーダーを育成

理学部長 深瀬 浩一



大阪大学理学部では、国際社会におけるさまざまな分野のリーダーとして活躍する優秀な人材の育成を目指しています。その教育プログラムの一つとして、本学部の数学科・物理学科・化学科では、海外の学生のための国際科学特別プログラム(IUPS)を2021年4月に新設しました。このプログラムの最大の特徴は、国立大学の中でも一線を画す、「英語を主に用いる選抜試験」があることです。学部初期に英語による共通の授業を、その後の専門教育では日本語による授業を受講し、日本人学生と切磋琢磨できる環境を整備しています。徹底した日本語・日本文化の教育を入学前の半年間実施し入学後も継続することで、日本語による専門教育に備えます。急速に進展を続ける科学研究のさまざまな課題に対応できる基礎知識と研究技能を養うとともに、国籍を越えたコミュニケーション能力を養うことで、多くの修了者が科学研究を通して日本そして世界に羽ばたいていくことを期待します。

## 進路/就職実績

理学部卒業生の進路・就職実績(2019~21年度)  
大学院への進学(78.6%)、就職(15.8%)、その他(5.6%)

【就職】 コカ・コーラボトラーズジャパン、楽天、日清オイロロ、アステラス製薬、TOTOなど

【進学】 大阪大学大学院理学研究科、情報科学研究科、生命機能研究科、他大学大学院

大学院理学研究科博士前期課程修了生の  
進路・就職実績(2019~21年度)

就職(69.9%)、進学(22.8%)、その他(7.3%)

【就職】 三菱電機、ダイキン工業、富士通、パナソニック、三菱ケミカル、アクセンチュア、マイクロンメモリジャパン、NTTデータ、村田製作所、日立製作所、住友電気工業、日鉄ソリューションズなど

【進学】 大阪大学大学院理学研究科博士後期課程、他大学大学院博士後期課程

※詳細・最新情報は本学ウェブサイトをご確認ください。



## カリキュラム

### 高度な専門性と日本への深い理解を併せ持つ グローバル人材の育成

- 徹底した日本語教育: 入学前の半年間で日本への理解を深める。本学日本語日本文化教育センターにおいて日本語や日本情勢、日本文化に加え、専門分野で用いられる語彙を修得し、その運用能力を高める。入学後は必要に応じて日本語学習を継続し、学部高学年から始まる日本語による専門科目の授業に備える。
- 学部低学年では英語による授業: 学部初期は日本語の習熟度にかかわらず、主に英語による共通教育の授業を受講することで基礎知識を定着。
- 学部高学年では日本語による授業: 専攻する専門科目を中心に、英語中心の授業から日本語中心の授業へと移行。日本語による授業を日本人学生と同様に受講する。最終学年では、研究室やセミナーに所属し、日本人学生とともに最先端の研究を行い、科学者としての知識と技術、研究遂行能力を身につける。
- 充実した学修・生活支援体制: 留学生担当教員や各学科の教員による学修・生活支援に加え、理学部独自の学生団体Science Buddyによる学生交流体制を整備。

## 入試情報

### 各学科とも、選抜試験は主に英語

- 2024年4月学部入学生  
(日本語など予備教育は23年10月開始)  
出願期間: 2023年2月中旬~3月中旬(予定)  
選考方法: 書類選考の後、面接選考 2023年5月(予定)

※詳細は、本学ウェブサイトをご確認ください。  
● https://www.sci.osaka-u.ac.jp/en/admissions/undergraduate-programs/





# 慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス

https://www.sfc.keio.ac.jp/

〒252-0882 神奈川県藤沢市遠藤 5322  
小田急江ノ島線・相鉄いずみ野線・横浜市営地下鉄ブルーライン  
「湘南台」駅下車、西口よりバス約15分  
JR東海道線「辻堂」駅下車、北口よりバス約25分  
☎+81-466-49-3628 ✉ apd-global@sfc.keio.ac.jp



## 未来型キャンパスで学ぶ「総合政策学部」「環境情報学部」

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)は、最先端技術と自然が共存する未来型キャンパスとして1990年に設立されました。

SFCでは総合政策学部・環境情報学部が一体となって「何が問題かを考え、解決法を創出する」教育を行い、未来を創る「先導者」としての力を養う教育を提供しています。

また、英語だけで学位のとれるGlobal Information and Governance Academic Program (GIGAプログラム)には受験形態・国籍を問わず誰でも参加でき、世界各地から来た多くの留学生と一緒に学ぶことができる国際色豊かなキャンパスでもあります。



8月にSFCオンライン・オープンキャンパスを開催しました！コンテンツは引き続きご覧いただけます。入試制度説明や模擬授業、キャンパスツアー、在学生によるQ&Aセッションなどもありますのでぜひご覧ください。



GIGAプログラム

### 進路/就職実績

#### 国内外の第一線で活躍、多くの起業家も輩出

SFCで培った問題解決能力や国際的なコミュニケーション能力を武器に、外資系や総合商社、国際機関などグローバルに活躍できる業種へ就職しています。また、社会の諸問題に取り組むため、在学中から起業する学生もいます。

詳細: <https://www.sfc.keio.ac.jp/campuslife/career.html>



### 入試情報

#### 多彩な個性に応えるための幅広い入試制度

- 一般入試
- AO入試\*
- ※Admissions for the GIGA Program含む。
- 帰国生入試
- 留学生入試

最新の入試情報を必ずご確認ください。  
☎ <https://www.sfc.keio.ac.jp/admissions/undergraduate/>



### 在学生より

#### 幅広い分野を英日で学ぶ

総合政策学部 4年生(取材時) 井上 美佑 さん



10年以上も日本から離れていたため、日本独自の組織と文化を学べる最後のチャンスと捉え、GIGAを選びました。さらに、GIGAでは国際バカロレア(IB)でも受験でき、幅広い分野の講義を英語と日本語の双方で履修できる点が魅力的でした。研究会にも1年生から所属することができ、フィールドワークも行うことができます。

湘南藤沢キャンパスは一言で言うと「都内から簡単にアクセスできる別世界」です。自然豊かで四季折々に変化し、尊敬できる教授と学生たちに囲まれて常に刺激を受けて視野も広がることができています。私自身は2つの研究会で「公共政策」と「AI進化」が「どのように環境問題を解決できるか」というテーマで研究しています。体育会にも所属しており、他学年・他学部の学生と関係を築いていく中で、授業だけでは得られないことを学んでいます。

将来は日本の魅力を正当な価値で世界に届けながら、未来の地球と子どもたちのために働き、さまざまなバックグラウンドを持つ学友とともに培った視座や人脈を生かしていきたいと思っています。



### カリキュラム

#### 多様な分野を自由に学び専門性を育む

- 既存の学問の枠にとらわれず、自由に履修可能なカリキュラム: 授業科目は学年別ではなく、必要な科目を基礎から応用まで選択可能。英語開講科目も多数。本人の能力次第で1年次から研究活動の中心である「研究会」へ参加できることも特徴の一つ。
- 他に類をみない多様な研究分野: 政策デザイン、社会イノベーション、国際戦略、経営・組織、都市・地域戦略、先端情報システム、先端領域デザイン、先端生命科学、環境デザイン、人間環境科学など。両学部合わせて年間開講されているのは1,000科目ほど。
- 充実した研究と学習支援体制: 教員が個々の学生の学習過程においてアドバイス・サポートをする「メンター制度」をはじめ、先端的な研究活動を行う「研究会」、学生を支援する教育奨励基金や各種奨学金制度も充実。
- 海外140の提携大学との交換留学制度: シンガポール国立大学(NUS)をはじめ世界のトップ大学で学ぶことも可能。

在シンガポール日本大使館ジャパン・クリエイティブ・センター主催  
「日本の大学オンライン合同説明会」(英語) 11月12日(土)開催  
開催詳細ご案内のため、メールマガジンにご登録ください。



# 立命館アジア太平洋大学 (APU)

https://www.apumate.net/

〒874-0847 大分県別府市十文字原 1-1  
JR「亀川」駅より、大分交通バス  
「立命館アジア太平洋APU」行き  
(50番、51番、52番、53番、AS54番) 15分  
☎+81-977-78-1120 ✉ apumate@apu.ac.jp



## 学生・教員の半数が外国籍の多文化環境

立命館アジア太平洋大学は大分県別府市に2000年に開学し、学生の半数が約95カ国の国・地域からの留学生という多文化環境です。また、教員も半数が外国籍で、授業の9割を英語でも開講しているため英語のみで授業をとることも可能です。このような多文化環境が評価され、THE世界大学ランキング日本版2022では私立大学で5位にランクインしています。

### 世界のどこでも、自分で考え行動する「チェンジメーカー」に

学長 出口 治明



APUで多くの人に会い、本を読み、留学などにより広い世界に出ることで、これからの社会で求められる自立した探求力や真の国際理解力を養ってください。本学では、英語と日本語による2言語教育や多文化協働授業など学生の皆さんを「混ぜる教育」に力を入れており、世界のどこに行っても自分の頭で考えて行動に移せる「チェンジメーカー」を輩出したいと考えています。



### カリキュラム

#### 日英2言語教育をもとに社会・ビジネスの分野を探究

- 言語教育: 日本語での履修を希望する学生は「日本語標準学生」として入学し、言語科目の英語を履修。また、卒業までに英語で開講される科目を20単位以上履修する必要がある。英語での履修を希望する学生は「英語標準学生」として入学し、言語科目の日本語が必修。
- アジア太平洋学部: 政治学・社会学・経済学をベースとして、アジア太平洋地域を中心に「国際関係」「文化・社会・メディア」と2023年度新たに加わる「グローバル経済」の3つの学修分野を横断して学ぶ。
- 国際経営学部: ビジネス系の学部として、実践と経験を重視しながら以下の分野を学ぶ。2023年度からは「アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメント」と既存の「会計・ファイナンス」「マーケティング」「経営戦略・リーダーシップ」の4つの学修分野を学ぶ。
- サステナビリティ観光学部(設置構想中): 持続可能な社会づくりを研究する。「サステナビリティ学」と地域の経済・文化に影響を与える「観光」の両面から、以下の9つの専門領域について組み合わせる。
  - 「環境学」「資源マネジメント」「国際開発」「観光学」「観光産業」「ホスピタリティ産業」「地域づくり」「社会起業」「データサイエンスと情報システム」

※設置計画は予定であり、変更となる場合があります。

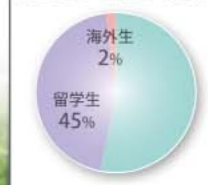
#### 高校生対象のイベントを多数開催

国際学生との交流や大学の授業を体験できるオンラインイベントも実施しています。お申し込みはこちら



大学紹介動画

海外生や留学生の比率



### 進路/就職実績

#### 企業から評価され、高い就職内定率を誇る\*

【就職】日産自動車、伊藤忠商事、三井住友銀行、アクセンチュア、博報堂、ファーストリテイリング、ブルームバーグLP、Apple Japan 合同会社 他

【進学】ハーバード大学大学院、オックスフォード大学大学院、ロンドン大学大学院、京都大学大学院、東京大学大学院 他

\*2021年実績では97.8%

### 入試情報

#### 海外留学経験者に対応した入試

海外留学経験者(帰国生) 入試  
秋期・海外留学経験者(帰国生) 入試  
第1次選考: 出願書類による審査  
第2次選考: 個人面接(オンライン約30分)

#### 2023年4月入学 出願期間:

- 第1回 2022年 9月 1日(木)~14日(水)
- 第2期 11月10日(木)~22日(火)
- 第3回 12月 1日(木)~14日(水)

#### 2023年9月入学 出願期間:

- 第1回 12月 1日(木)~14日(水)
- 第2回 2023年 2月 9日(木)~22日(水)
- 第3回 4月 6日(木)~19日(水)

### 在学生より

#### 日本にいながらにして、海外大学のような環境で学べる大学

国際経営学部 4年生 谷口 夏恋 さん



私は13歳からの5年間をニュージーランドで過ごしました。高校3年生になって将来を考えた際、日本にある大学ですが、90カ国以上の学生が在籍し海外大学のような環境があるAPUに大変関心を持ちました。当初はイギリスやアメリカの大学への進学も考えましたが学費が高すぎるため、APUの交換留学制度を使えばアメリカやイギリスの大学にも行くことができる点が大きな魅力でした。現在は実家がある東京を離れ、別府という新天地で自分を高めようとして、比類ないこの環境を最大限に生かし充実した日々を過ごしています。



# 関東学院六浦中学校・高等学校

https://www.kgm.ed.jp/

〒236-8504 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-50-1  
京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩15分、  
バス利用の場合、バス停「金沢八景駅」より乗車  
京浜急行バス「関東学院循環」に乗車し、バス停「関東学院正門」下車  
☎+81-45-781-2525 ✉kgmpress@kanto-gakuin.ac.jp



## 「隣人愛」を育む人間教育

本校は設立以来、キリスト教の精神を基に社会に貢献する人の育成に取り組んでいます。世界のフラット化が進む中では、生きる世界を別次元にも広げることがこれまで以上に重要です。「グローバル教育」とは、お互いの国が平和的な共存をどのように果たすかを真に学ぶことです。自分を愛するように互いに尊重し合うことの重要性を日常的に考えていきます。

### 未来に備える教育

校長 黒畑 勝男

海外でのプレゼンスが大きい日本の企業はますます外国人採用を増やすでしょう。日本の子どもたちの国内外での働く場をいかに確保するか。今日の教育に求められることは「未来に生きる力」を育てることです。一方、隣人愛を深く理解し平和を創る人を育てることが大きな課題です。

本校は、変わらぬ真理に立ち、変わるものへの対応力をつけながら、未来に繋がる教育に邁進しています。本校に併設の寮は「小さな地球」がコンセプトです。多国籍・多文化の留学生がともに暮らし互いを理解し合う場で、学びの国際化を加速します。



### カリキュラム

#### 主体性を育み、未来に必要な資質とアカデミック・スキルを身につける

- 関東学院大学が隣接しているメリットを生かし、さまざまな分野で連携。「大学理科実験講座」では、中学生が大学の教授から直接指導を受け、大学での研究の最先端に触れる。
- 英語は「生きるための力」。Global English Teachers(GET)とJapanese English Teachers(JET)の総合的な指導で生きた英語を身につける。高い英語力を持つ生徒対象の取り出し授業も展開。また、IELTS講座、個人レッスンの講座も開講。
- 高等学校のGLE(Global Learning through English)は、「高い英語力」「日本語で書く力」「探究力」の3つに重点を置き、英語圏でも評価されるハイレベルな4技能獲得を目指す。「論理言語力」や「小論文」では、的確かつ論理的に伝える力を養う。
- DDP(Dual Diploma Program)は、卒業と同時にアメリカの高校卒業資格が認定される(受益者負担の)オプション・プログラム。通常カリキュラムとは別に、英語で行われる週6時間の学習に約2年間取り組む。海外大学進学がより身近になり、卒業後はアメリカの19大学の学部への推薦進学が可能。
- 中学の「地球市民講座」は本校独自の総合的な学習。「地球市民」としての素養を身につけ、高校での主体的な探究的な学びの時間で、地球規模の社会的課題への意識を深める。
- 「国際寮」を完備。関東学院大学が大学生向けに建てた寮で、コンセプトは「小さな地球」。海外からの帰国生や留学生、国内各所からの生徒が入寮し、多国籍・多文化の人たちが互いの文化を吸収し合う場となっている。

### 進路/合格実績

#### 進路実現のための確かなサポートで夢を実現\*

【国内大学】 東京医科歯科大、お茶の水女子大、東京学芸大、横浜市立大、九州大、国際基督教大、早稲田大、慶應義塾大、立教大、青山学院大、学習院大、白百合女子大、日本大、東京女子医科大、国際医療福祉大、立命館大、関西学院大、同志社大 など多数

【海外大学】 UCSI University、オランダ国立アムステルダム大、中國文化大學、中原大学、国立中興大、Griffith University、University of Oregon、フロリダ国際大学、Arkansas State University、University of Manchester、King's College London、The University of Melbourne など多数

※過去5年間の実績

### 入試情報

#### 2023年度 帰国生入試 ※オンラインでの実施可能

■ 中学  
試験日: 12月10日(土)、1月14日(土)  
科目: 作文・算数・面接

■ 高校  
試験区分: A型:日本人学校在籍者 B型:現地校やインター校在籍者  
試験日: 10月より毎月第2第4土曜日に実施(2月は1回のみで18日が最終試験)

選考方法: 書類審査・オンライン面接  
出願基準: 【A型(専願・併願)】

- 5教科合計15/25 または 9教科合計27/45
  - 実用英語技能検定3級以上(一次のみ可)に合格しているか、中学3年次の英語の評価が4以上
  - GLEクラスを希望する場合には、準2級以上に合格
- 【B型(専願・併願)】
- 日本の中学校に相当する課程の学業成績が良好
  - 実用英語技能検定準2級以上に合格 またはこれに準ずる英語力

編入は  
随時相談  
受け付け

### 在校生より

#### 毎日が異文化交流

高校1年 森本 真紀人さん

私は、小6から中3までベトナムで過しました。関東学院六浦は日本人学校中学部の進路指導の先生にすすめられ関心を持ちました。寮があること、指定校推薦があること、そして「グローバル教育」に力を入れていたため入学を決めました。現在は寮生活を送っています。通学時間がかからないため、落ち着いて学習が出来る朝は、早目に学校に登校して自習をしています。学校にも寮にも帰国生や留学生が大勢いるので、とても楽しく異文化交流ができています。外国人の先生方とコミュニケーションをとるなど、いつでも英語を使える環境があります。自然環境にも恵まれて、部活動も盛んな学校です。関東学院大学への推薦入試もあるので、安心して高校生活を送ることができます。



# 桐朋女子中学校・高等学校

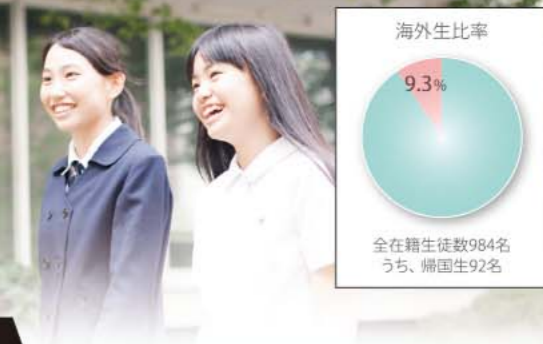
https://chuko.toho.ac.jp/

〒182-8510 東京都調布市若葉町 1-41-1  
京王線「仙川」駅より徒歩5分  
☎+81-3-3300-2232 (国際教育センター直通)  
✉kokusai@toho.ac.jp



## 帰国生受け入れ約60年の伝統校 帰国生が「あるがままの自分」でいられる学校

世界27カ国からの帰国生を含む多様な背景を持つ生徒たちが学ぶ本校は、グローバル時代に求められるスキルを育む多彩なプログラムを展開しています。特に「ことばの力」は全ての活動の土台になると考え、日・英両言語での「真のコミュニケーション能力」を着実に育みます。国際教育センターでは、帰国生の入学試験や転編入学の相談を受け入れ、入学後の学校生活のサポートも積極的に行っています。



### 帰国生受け入れ60年の伝統校として

校長 今野 淳一

中学・高校の6年間は、「大人として生きる姿勢」を形作る6年間です。本校には、帰国生に限らず、生徒一人ひとりの個性を尊重する環境があります。素の自分を否定されない環境があります。それが、帰国生が本校で「あるがままの自分」でいられることにつながります。深いところで互いを知るからこそ、一生の友だちができます。帰国生が培ってきた力と姿勢を更に引き出す教育を実践し、しっかりサポートする学校、それが桐朋女子です。



### カリキュラム

#### 海外で得たものを自信に変える6年間

- 「DLP(デュアル・ランゲージ・プログラム)」では、異文化の人にも自分の気持ちや考え方を的確に発信するために、日・英両言語で「ロジック」と「発信力」を身につけ、世界で通じる「論理的思考力」を育む。
- 「リソ講座」では、海外生活では学習しなかった内容を補う。日本に帰国したばかりの生徒が対象で、学習歴が異なる生徒のため、少人数で各自のニーズに合うように工夫。
- 放課後はもちろん、長期休暇にはアメリカでの海外研修やニュージーランドへの留学プログラムを実施するなど、高度な英語教育・異文化理解教育を展開。2022年度からは新たに「豪州・シンガポール研修」を開始予定。TOEFLやSATの試験対策も外国人専任講師が細かく指導。
- 中学入試では、英語1科型試験「Creative English入試」を導入。準備課題+インタビュー形式。4技能だけでなく、英語でコミュニケーションをとろうとする意欲や姿勢を図る。
- 本校は「海外協定大学推薦制度(UPAA)」加入校のため、高校3年生の前期までの成績、学校の推薦で英米の有名大学の合格を手に入れた。日本国内の大学との併願も可能で海外大学進学がより身近に。

### 進路/合格実績

#### 2022年合格 ※全て現役合格

東京医科歯科大1名、お茶の水女子大1名、東京学芸大1名、東京外国語大2名、東京農工大1名、埼玉大1名、横浜国立大1名、東京都立大1名、早稲田大5名、慶應義塾大3名、上智大3名、東京理科大1名、明治大5名、青山学院大9名、立教大15名、中央大6名、法政大5名、学習院大5名、国際基督教大2名、立命館大1名、東京歯科大1名、北里大3名、東京女子大18名、日本女子大5名、津田塾大7名、武蔵野美術大10名、多摩美術大3名 他

### 入試情報

#### 2023年度帰国生対象入試 本校にて実施

- 中学  
第1回 12月4日(日) 第2回 2023年1月22日(日)  
試験内容: 外国語(英語、フランス語、ドイツ語のいずれか)による作文、面接(受験者のみ、日本語)
- 高校  
1月22日(日) 推薦入試A、B  
※推薦入試A(現地校・国際校出身者用)、B(全日制日本人学校出身者用)  
試験内容: 面接(受験者のみ)  
1月22日(日) A選考(外国語による作文型)  
試験内容: 外国語(英語、フランス語、ドイツ語のいずれか)による作文、面接(受験者のみ、日本語)  
2月10日(金) B選考(筆記試験型)  
試験内容: 筆記試験(国語・数学・英語)、面接(受験者のみ、日本語)

#### 転入学・編入学試験(1月・4月入学) 本校にて実施

12月4日(日)、2023年3月4日(土)  
募集学年: (1月)中1~高2 (4月)新中2・3、新高2・3

### 在校生より

#### 互いの違いを乗り越え理解し合う校風

高校3年生 K.S.さん

私は、シンガポールで生まれ3歳まで、その後、5歳から11歳まではアメリカで暮らしました。9年間に及ぶ海外生活を経て、互いの違いを乗り越え、相互理解を重んじている桐朋女子に入学しました。帰国後に「言葉の壁」を感じることは多々ありましたが、「リソ講座」という帰国生のための特別講座で、帰国生の仲間と楽しみながら国語や数学を学ぶことができました。桐朋には個性を大切にしている伝統と文化があり、帰国生をサポートする制度やプログラムも充実しています。帰国するといろいろな悩みや困難もあると思いますが、ぜひ、桐朋女子で自分の個性を伸ばし、自分を輝かせてください。





## 逗子開成中学校・高等学校

https://www.zushi-kaisei.ac.jp

〒249-8510 神奈川県逗子市新宿 2-5-1  
JR横須賀線「逗子」駅、京浜急行「逗子葉山」駅より徒歩約12分  
☎+81-46-871-2062  
✉ウェブサイト「お問い合わせ」からご連絡ください



### 目の前の「海」を通して、自分と世界を学ぶ

1903年創立以来、「海」を活用した教育を行っています。ヨットや遠泳などの実践・経験からの学びと、大学や専門機関と連携したより深い講義が、生徒を大きく成長させます。

### 多彩なプログラムで時代を切り拓く力を

校長 高橋 純

本校の原点は、校名の由来である「開物成務(人間性を開拓・啓発し、人としての務めを成す)」にあります。本校の生徒は、多彩な授業やプログラムを通してさまざまなことにチャレンジし、失敗や成功を繰り返しながら変化に対応して時代を切り拓く力を身につけていきます。そして在学中に学んだ知恵と勇気を持って、未知の世界、新しい時代という大海原へと漕ぎ出していくことでしょう。



VRツアーはこちら

海外生比率



### カリキュラム

#### 帰国生と一般生が同じ環境で互いにチャレンジ

- 「海洋人間学」はヨット航海と製作・遠泳・海洋特別講義からなる教科を超えたプログラム。
- 中3「NZ研修」、高2「アジア研究旅行」は全員参加の海外研修。
- カナダ・アメリカなどへの研修や短期・長期留学制度、海外大学進学サポートの他、多彩な国際交流プログラム。
- 知的好奇心を育む100講座以上の「土曜講座」。
- 徳間記念ホールでの「映画鑑賞」で豊かな感性を磨く。

### 入試情報

#### 帰国生入試 及び 編入試験

- 2023年度 帰国生入試 試験日: 2022年12月26日(月)  
(A) 国語・算数 または (B) 英語・算数と面接
- 2023年度 4月編入試験 試験日: 2023年3月15日(水)  
募集学年: 新中学2・3年、新高校2年



## 清泉女学院中学高等学校

https://www.seisen-h.ed.jp/

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻 200  
JR東海道線「大船」駅よりバス約5分  
☎+81-467-46-3171  
✉entrada@seisen-h.ed.jp



### 世界50の姉妹校を持つカトリック校

「平和の種をまく人」を育成するために、理念を同じくする世界各国の50校の姉妹校とともに、多様な学びを実践しています。キャンパスは湘南の小高い丘の上に位置し、自然環境にも恵まれています。

### 高い知性を身につけ、人々に喜びを与えられる人に

校長 高倉 芳子

今日の日本社会では、実用的で即効性のある「知識」や「技術」が重要視されがちです。しかしそのような今こそ、時代によって変わることのない普遍的な真理を追究する「心」の教育が大切だと考えます。本校は、社会に貢献できる高い知性を身につけること、周りの人々に喜びを与えられる人になること、この2つのいずれも大切に、たくましく優しい女性を育てます。

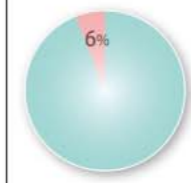


### カリキュラム

#### 「知性」と「心」を育てる4つのスペシャルプログラムを展開

- ライフオリエンテーションプログラム  
中1から高3の6年間一貫して、体験型の「心の教育」を行う。
- グローバルプログラム  
地球市民としての責任と自覚を促し、持続可能な社会をつくり上げていく使命感とスキルを身につけるため、教科を越えた多様な学びを実践する。
- ライフナビゲーションプログラム  
具体的に未来を思い描き、将来の目標を明確化するため、大学の授業体験や職場見学、社会人の講演などを通して社会との接点を体験させる。
- サイエンス・ICTプログラム  
洞察力と思考力を育む野外学習や実験観察授業を行い、科学技術をスキルとして身につけ、ICTを活用した協働学習を行う。

海外生比率



### 入試情報

#### 2023年度 帰国生入試 および オンライン帰国生入試【中学】

- 帰国生1期試験: 12月10日(土) ■ 帰国生2期試験: 2023年2月3日(金)  
A方式: 作文(日本語)・算数・面接 B方式: 作文(日本語)・英語・面接(英語)
- 海外在住者専用オンライン帰国生入試: 11月30日(水)  
※12月10日(土)の帰国生1期試験までに帰国しない方が対象です。  
A方式: 国語・算数  
B方式: 国語の口述試験・英語による面接試験



## 富士見丘中学高等学校

http://www.fujimigaoka.ac.jp

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 3-19-9  
京王線笹塚駅より徒歩5分  
☎+81-3-3376-1481  
✉info-mail@fujimigaoka.ac.jp



### 多様な価値観・個性を生かすグローバル教育推進校

1940年の創立以来「国際性豊かな若き淑女の育成」を教育目標に掲げ、先進的な英語教育・国際理解教育に取り組んできました。文部科学省から、2015年度にSGH(スーパーグローバルハイスクール)、2020年度からWWL(ワールドワイドラーニング)コンソーシアム拠点校の指定を受け、先進的な英語教育とICTを活用した探究学習を実践しています。イギリス・オーストラリア・カナダの7つの姉妹校への3か月留学制度など、海外との交流も活発です。

海外生比率



帰国生95名/523名



### カリキュラム

#### 帰国生の力を生かす学習環境

- 中・高ともにネイティブ教員が指導する英語上級プログラムを実施。海外の現地校・国際校と同レベルの英語の授業を提供。
- 高大連携で実施する「グローバルスタディ基礎・演習」では、グローバルな社会課題を探究し、国内外のフィールドワーク、英語プレゼンテーションを実施する。
- 各学年に学習サポートを置き、「日本語キャッチアップ講座」で漢字・理科・社会などの日本語学習をフォロー。

### グローバル社会で活躍するために

校長 吉田 晋

帰国生のみなさんは、若い時代に異文化を肌で体験し、一人ひとりが貴重な経験をしています。しかし海外で培った経験や英語力も、それを生かす教育環境がなければ将来のためにそのアドバンテージを伸ばしていくことができません。帰国生専門の学習サポート室、英語取り出し授業など、多様な学習歴をもつ帰国生を受け入れる体制を整えた本校では、多くの帰国生が生き生きと学んでいます。グローバル社会で活躍する力を育てていくのが富士見丘学園の使命です。



### 入試情報

#### 海外生特別入試(シンガポール会場)

- 2022年11月5日(土) 中学入試・高校入試・転編入試験
- 帰国生入試
- 中学: ①2022年11月5日(土) ②2023年1月12日(木)
- 高校: ①2022年12月8日(木) ②2023年1月12日(木)



## 立命館宇治中学校・高等学校

http://www.ritsumeit.ac.jp/uji/

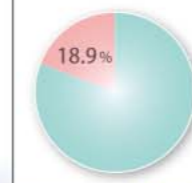
〒611-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷 33番1  
近鉄京都線「大久保」駅、JR奈良線「新田」駅よりバス約10分  
☎+81-774-41-3000  
✉uji-returnee@ujc.ritsumeit.ac.jp



### 学んだぶんだけ、世界が近くなる Your Link to the World

本校は、国際型中高一貫校として、多彩なプログラムを展開しています。関西で初めて一条校(学校教育法第一条における「学校」)として国際バカロレア(IB)校に認定されるなど、わが国の国際教育を先導してきました。国際的な取り組みが日常にあふれるなか、帰国生が安心して日本の教育に順応し、海外で培った語学力や国際感覚、そして学力をさらに磨ける環境を整えています。

海外生比率



### カリキュラム

- 中学校・IPコース開設  
将来、本校のIBコースに進学することを旨とする中学生が対象。言語運用能力はもちろん、セルフマネジメント、クリティカルシンキング、リサーチスキル、コミュニケーションスキル、ソーシャルスキルなどを醸成。
- 高校・多様性あふれるコース選択  
IBディプロマと高校卒業資格の両方の取得を目指す「IBコース」、1年間の留学と帰国後のイマージョン授業を実施する「IMコース」、大学附属の強みを生かし、文理の枠を超え、自らのキャリアに応じて学ぶ「IGコース」。
- 帰国生に応じた学習支援(中学ICコース、高校IGコース)  
中学では英語のグレード別授業に加え、入学後1年間国語・社会・数学・理科の放課後補習授業を実施。高校では1年次に国語・社会・数学をそれぞれの習熟度に応じたクラスで学ぶことが可能。

### 世界で輝く未来の君を見つけよう

校長 ヒックス ジョーゼフ

本校は、グローバル化の進む世界において、高い志とチャレンジ精神を持った人、責任感を持って行動できる人を育てたいと考えています。これらは教科書での学習に加えて、学校でのさまざまな活動でリーダーシップをとることを通して得られるものです。そのような人格形成において、本校は理想的な場所といえるでしょう。巣立った生徒たちが世界の舞台で活躍する未来を見据えて、多彩で豊かな授業・教育プログラムを用意してみなさんをお待ちしています。



### 入試情報

#### 2023年度 国際(帰国生徒・外国籍生徒) 入学試験

- オンライン入試 ※海外在住者対象  
中学入試・高校入試 11月20日(日)  
※11月13日(日)にインターネット接続確認あり
- 国際入学試験 会場: 本校  
中学入試・高校入試 11月26日(土)  
中学入試 2023年1月14日(土)  
高校入試 2023年2月10日(金)